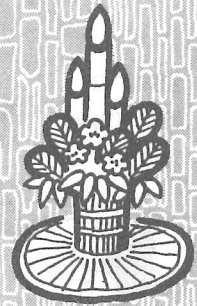


# 謹賀新年



町長 佐瀬 哲 司

## 課せられた役割を誠実に

一万四千町民の皆様明けましておめでとございます。輝かしい新春を迎え皆様には、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

地方自治法が制定され三十二年目を迎えたわけでありますが、三割自治とか称されながらも、町民各位のご協力により、現今に至っているものであります。しかしながら、わが町を含めた多くの町村が財源不足に苦慮しており、国の自治行政に大きく左右されているのが現況であります。本来町民皆様に対する仕事の中にも種々の制約を生じているわけで、今さらの事ではあります。町行政の真の充実のため、原点に立ち

かえって考える必要があると思います。与えられた財源、制約の中で、皆さんからの要望にいかに対応、どんな姿で表すかが、私に課せられた最大の任務であり、最善の工夫、努力をしなければと意を新たにしている次第であります。

この観点に立却し町政を考えるとき、昨年十二月に内閣は変わったものの、不況からの脱出には、時間を要するように見受けられます。昨年来よりの騒音対策問題、そしてB滑走路の着工問題は成田新空港の開港とともに、わが町にも大きく行政に影響を及ぼし、空港環境対策課を新設し対処して参りましたが、今年、騒音直下住民の苦痛を少しでも軽減するため、民家防音工事、騒音の見直しの実現、また環境整備対策を国・県・公団に強く要望しながら、対処する所

存であります。

また農業にあっては、水田再編対策について特段のご協力を願って参りましたが、恒久的な対策を樹立しなければと考えております。農業者のしめる割合が高い我が町は、この対策なくしては発展は望めないと思っても過言ではありません。

一方商工業者にあつては、円高不況の現今を見るとき、その打開策を構する必要があるわけであります。単独町村が成し得る対策には限度があります。しかしながら零細企業の救済のための対策には積極的に取り組んで参りたいと思ひます。昨年は大型店の進出を見ただけであります。商業者皆様の努力もあつて、その影響を最少限に食止められたのではないかと思っております。

町議会十二月定例会は、昨年十二月十二日から二十五日まで、十四日間の会期で開かれました。この定例会には、一般職職員の給与改正、五十二年度決算の認定など、五議案が町から提出され、審議の結果、それぞれ原案どおり議決、承認されました。

## 決算の認定 職員の給与改正 など五議案を承認

### 十二月定例会

町議会十二月定例会は、昨年十二月十二日から二十五日まで、十四日間の会期で開かれました。

この定例会には、一般職職員の給与改正、五十二年度決算の認定など、五議案が町から提出され、審議の結果、それぞれ原案どおり議決、承認されました。

#### へおもな議案とその内容

▼議案第一号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

人事院の勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じて、一般職の職員の給与が、昨年四月にさかのぼって、平均三・六五パーセント引き上げられました。

▼議案第二号 昭和五十三年度横芝町一般会計補正予算議定について

一般職の職員の給与改定に伴う人件費の追加更正、横芝中学校講堂、柔剣道場、上堺小学校および第一保育所建設工事の事業費や備品購入費、その他の各費目について三千七百三十五万七千円を追加更正し、総額で二十億九千六百七十七万二千円としたものです。

▼議案第三号 昭和五十三年度横芝町一般会計補正予算議定について

騒音対策事業の一環として、遠山地区に建設予定の共同利用施設が、補助事業の内定が遅れたことにより年度内に完成できなかったため事業費を翌年度へ繰越して使用できるようにしたものです。

▼認定第一号 昭和五十二年度横芝町一般会計決算認定について

地方自治法の規定に基づいて、昭和五十二年一般会計の決算収支を、審査委員の審査に付した結果、歳入総額十八億六千六百九十九万九千九百九十九円、歳出総額十七億九千八百七十九万六千四百、差引額六千八百九十九万四千四百の黒字決算で、議会の認定を求めたところ、適正に執行されているものとして承認されました。

▼認定第二号 昭和五十二年度横芝町国民健康保険特別会計決算認定について

地方自治法の規定に基づいて、昭和五十二年特別会計の決算収支を、審査委員の審査に付した結果、歳入総額四億三千五百二十八